

令和3年度立上げ

加古川北ささえあい協議会

令和4年2月作成 生活支援コーディネーター 出野



加古川北ささえあい協議会は、令和3年度に協議会を立ち上げました。協議会で、地域課題を検討し、それに対応する住民主体のささえあいのしくみづくりについて、以下「これまでの取り組み」に記載しています。

これまでの取り組み

令和3年度

1. 第1回ささえあい協議会を開催し、加古川北地区の地域課題について、グループワークで話し合いました。グループワーク協議から「高齢者の見守りや交流の場づくり」「日常生活での困りごと支援」「買い物・移動支援」に向けた地域のしくみづくりについて、現在協議を進めています。(資料①参照)



交流の場づくり



▲ 第1回ささえあい協議会の様子



高齢者の見守り・声かけ



ゴミ出し支援

(日常生活での困りごと支援)



買い物・移動支援

協議会メンバー

神野町内会連合会
加古川北民生児童委員協議会
新神野老年クラブ連合会
特別養護老人ホーム こすもす園
JA兵庫南加古川営農経済センター
地域包括支援センターかこがわ北

新神野町内会連合会
八幡老人クラブ連合会
八幡連合女性会
小規模多機能型居宅介護 ゆとり庵西条
かもめ薬局 加古川健康館
加古川市 福祉部

八幡町内会連合会
フジタ薬局 神野店
加古川市社会福祉協議会(事務局)

「令和3年度 第1回 加古川北ささえあい協議会(R3.10.19開催)」 グループワーク内容【類型化】

加古川北地区の「良い所」

高齢者の見守り・交流の場、ボランティア

- 昔ながらの近所付き合いがある。
- 趣味を持つ高齢者が多い。
- サークル活動が活発である。
- 学校運営協議会を通して、地域住民による体験・学習活動を実施している(陵北小学校など)。
- 祭りがある。
- 営農組合により耕作放棄田が少ない。
- 自然環境が良い。
- 山、川があり散歩コースになる。
- ボランティア活動に参加する住民が多い。

買い物・移動手段

- 「チョインソカこがわ」を利用できる(八幡町)。



加古川北地区の「課題」

高齢者の見守り

- 独居高齢者が多い。
- 県営住宅では近所付き合いがない。
- 地域とつながりが少ない高齢者が増えている。
- 引きこもりの高齢者がいる。

担い手発掘・育成

- 組織、団体の後継者(担い手)がいない。

買い物・移動支援

- 買い物が不便である。
 - ▶ 食料品以外の生活必需品を購入できる店が近くにない。
 - ▶ スーパーマーケットが近くにない。
- 車がないと買い物に行けない。
- 「チョインソカこがわ」は運行エリアが限定されおり、行きたい場所(店)に行くことができない(八幡町)。

加古川北地区に「あったらいいな」

高齢者の見守り・交流の場

- 高齢者のつどい場
(情報交換の場、いきいき百歳体操)。
- 世代間交流の場(農業体験、ウォーキングなど)。
- 町内連携の場。
- 引きこもりの高齢者への対策。

買い物・移動支援

- JA、エコープによる移動スーパー。
- 移動手段の充実
(乗り合いタクシー、地域で車を所有など)。

生活支援ボランティア

- 高齢者世帯へのお助け隊(ボランティア)。
 - ▶ 買い物代行。
 - ▶ 病院の受診時における付き添いサービス。
- 各隣保での当番制によるゴミ出し支援。
- ボランティア調整の役割。

上記の意見を踏まえ、「ささえあいのしくみづくり」について考えていきます。